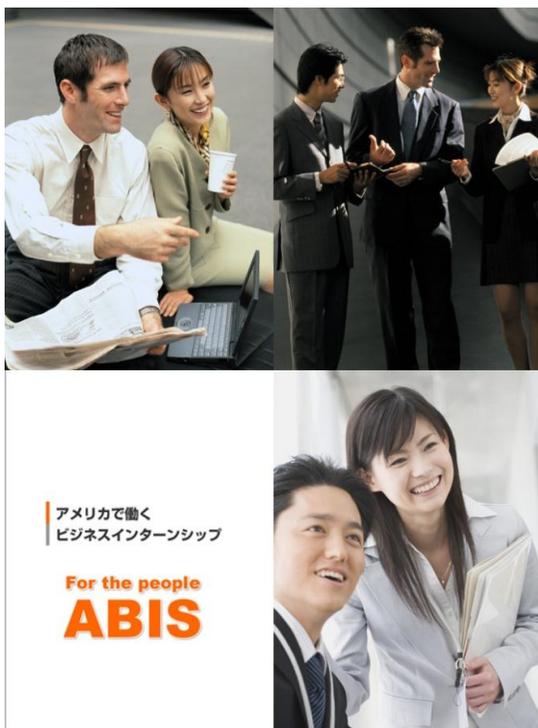


大学生のための(個人用)



アメリカ日系企業での短期実務インターンシップ体験研修

《本体験研修の特色・メリット》

- ①就職氷河期を乗り越え内定の取り付けに大いに有利になる！
- ②学生時代にグローバルなビジネス・スキルを身につけることができる！
- ③英語力の大きなアップを図ることができる！
- ④将来の自分の進む就職業種をより早く明確にすることができる！
- ⑤自分の旅行して見たい都市でのインターンシップをすることができる！
- ⑥学業以外での大きな自信を持つことができる！

主催・実施

■ **ABIS** アメリカ・ビジネス・インターンシップ・サービス (ワイエスプランニング株式会社)

〒980-0023 仙台市青葉区北目町2-39 東北中心ビル9F TEL: 022-738-7867

旅行取扱

(東京都知事登録旅行業第2-5850号/総合旅行業務取扱管理者: 堤 博史)

■ **株式会社ワイエスツアーズ** 【語学研修・海外留学係】

〒105-0004 東京都港区新橋1-16-9 亀田ビル6F TEL: 03-3580-8161

〒980-0023 仙台市青葉区北目町2-39 東北中心ビル8F TEL: 022-738-7867

■目次

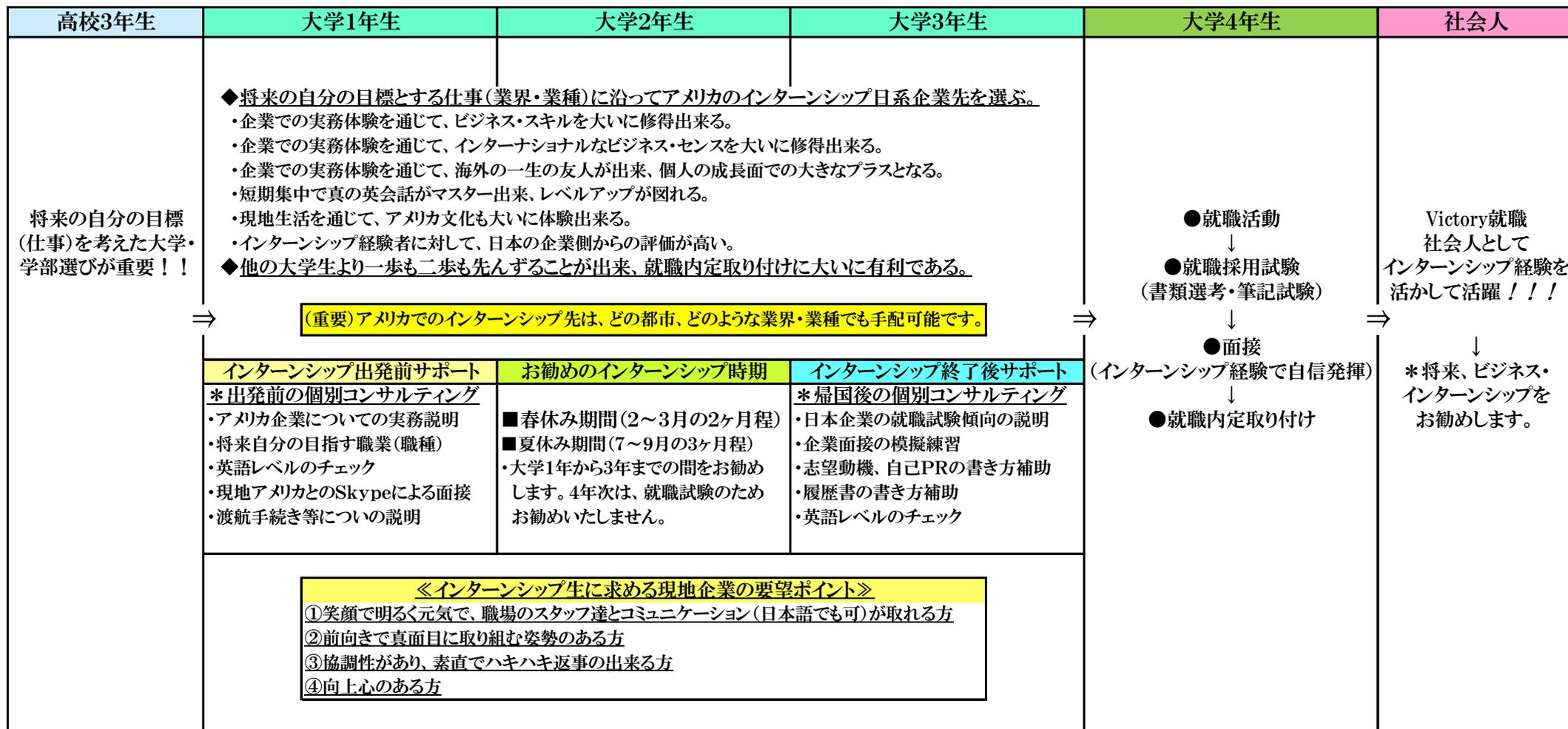
- A. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”フローチャート(流れ)”
 - ①高校時代から将来の自分の生き方について早めの目標・心構えを持つ
 - ②大学何年生の時にインターンシップに行くかの時期を決める
 - ③インターンシップの事前準備(心構えやマナー等)と帰国後のカウンセリング実施について
 - ④就職採用試験のためのフォローアップを実施(企業面接の模擬練習と履歴書・志望動機・自己PRの作成補助)
- B. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”意義とポイント”
- C. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”現地受入企業(業界・業種)”
- D. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”手配関係企業のご紹介”
- E. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”ご相談開始～ご出発～ご帰国までの流れ”
- F. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”渡航手続き・研修費用”
- G. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”万全体制と補償”
- H. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”手配と実施体制”
- I. 大学生のためのアメリカ日系企業での短期実務研修インターンシップの ”緊急連絡体制と役割”

【ABISからのごあいさつ】

文部科学省の掛け声で「日本人の国際人養成」という言葉が使い始められて、早や40年以上になります。その時代の多くの中学・高校生達が、アメリカ、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド、そしてイギリス等の英語圏に語学研修やホームステイに出掛けました。成果が、それなりに有ったことは、確かです。しかし、国がエネルギーとお金を注いだ分だけの効果が上がったかは、甚だ疑問です。英語に興味のない学生にも一定の英語レベルを身につけさせることは、教育の義務ですが、それ以上のレベルを求める必要はありません。学びたい人が、本当に学ばば良いのです。グローバルな人材養成も同じで、将来、自分の能力を世界で試してみたい、そして将来の日本のためにも貢献したいという強い意志を持った大学生をサポートしてあげることが大切です。最近の若者の海外離れが著しいとの指摘がありますが、日本の将来を考えると、本当に大変、憂慮すべきことです。今や日本だけで生きて行くことは、不可能なことであります。この状況を鑑み、私共、ABISは、若者のグローバル人材を育成し、将来の元気な、そして発展を続ける日本創りの一助になりたいと強く願っております。

つきましては、大学在学期間中(1～3年)の学生達のためのアメリカ企業実務体験研修を推進して参りたいと存じますので、何卒、諸先生方のご賛同を賜り、お力をお貸しいただきたくお願い申し上げます。

A. インターンシップのフローチャート(流れ)



★ 厳しい就職氷河期の昨今、企業は、出来るだけ優秀な人材を求めています。併せて、将来のグローバル化を考え、英語力のある学生の獲得を最重課題に位置付けています。大学では、早いうちから自分の将来像を描ける学生を多く育てたいものです。自分の目標がはっきりすれば、後は、目標に向かって一歩ずつ進めば良いのです。その過程の中でアメリカ日系企業でのインターンシップ体験を通じて、世界を舞台に仕事をする人達が、出て来てくれれば、私共は、これに勝る喜びはありません。

B. インターンシップの意義とポイント

意義について

- *国内・海外に係らず、自分の将来の目標とする仕事に就くに当たり、その興味ある業界(業種)の会社でインターンシップを実務経験することで、その仕事に更なる理解を深め納得出来ることは、最終的に就職ミスマッチを防ぐことが出来て、本人にとっては大きなメリットであります。このためにもインターンシップへの積極的な参加が必要であります。
- *大学生の海外旅行は、自分の将来を定めた目標に沿った有意義な旅行をして欲しいと思います。若い時の体験と鮮烈な印象には、その人の人生を変えるパワーが潜んでいます。是非、国内に留まらず、海外に出て欲しいと強く願っています。インターンシップ受入企業(都市)は、全米各地での手配が可能ですので、住んでみたい都市から選ぶ方法もあります。
- *日本人以外の終生の外国の友人との友情を築くことが出来るチャンスです。昔から文科省は、「真の国際人を養成」という目標を立てて来ておりますが、中々効果が上がっておりません。正しく、インターンシップからグローバル・ジャパニーズが、養成されると言っても過言ではありません。

ポイントについて

- *就職氷河期の今日、希望する会社からの内定を取り付けるための有利な経験となる。
- *英語力のスキルアップや世界のビジネスセンスを大いに養うことが出来る。
- *海外での一生の友人を作ることが出来ると共に、アメリカという異文化での生活体験が出来る。
- *海外での生活を通じて、外から日本を見つめられ、日本という国の理解を更に深めることが出来る。
- *リーズナブルな参加料金で最高のコストパフォーマンスを享受することが出来る。
- *”旅行して見たい憧れの都市”でのインターンシップを探すことが出来る。
- *この経験を活かし、社会人になっても自信をもって目標のある充実した人生を送ることが出来る。



E. インターンシップのご相談開始～ご出発～ご帰国までの流れ

手続時間の目安

①ご相談のカウンセリングからスタートです。……………ご出発6ヶ月前以前

・ABISへのご来店か、電話でのご相談開始となります。初回以降は、面接の相談とし、併せて、E-mailでの質問・回答も行います。

②ご希望のインターンシップ時期・都市・職種を詰めます。……………ご出発6ヶ月前以前

・ご希望のインターンシップ開始時期、ご希望の都市・業界(業種)・期間を詳しくお聞きし、ご本人にも理解をしていただきます。

③アメリカ現地スタッフのインタビューをお受けいただきます。……………ご出発4～5ヶ月前

・ABISとご本人の間で決定した内容を、更にABISアメリカ提携現地スタッフによる直接インタビューでご本人との間で再確認し、よりの確なプレースメント先選定の参考とします。(※直接インタビューは、Skypeによるものとし、出来るだけ出費を抑えます。)

④アメリカ現地スタッフは、最適なインターンシップ先の企業選考に入ります。……………ご出発4～5ヶ月前

・現地でのインターンシップ受入企業の決定には、多少の日数を要することもございます。予め、ご理解願います。

⑤アメリカ現地受け入れ先企業の面接を受けていただきます。……………ご出発3～4ヶ月前

・現地受け入れ企業の人事担当者との2者間の面接を受けていただきます。(通常、Skypeによる面接です。)
・面接合格者は、直ちに、渡航手続き開始になります。もし、不合格の場合は、次の企業との面接を受けていただくことになります。

⑥渡航手続き開始します。……………ご出発2ヶ月前

・パスポート取得手続き、航空券予約開始手続き、旅行傷害保険加入手続き、宿泊先手続き等です。

⑦日本出発～現地到着です。……………ご出発当日

・現地到着後、直ちに、現地スタッフからのオリエンテーションを受けていただきます。(都市によっては、電話による説明もあります。)
*アメリカ滞在中は、24時間サポート体制です。(お困り解決のための現地サポート体制です。)

⑧現地インターンシップ開始です。……………

・インターンシップ初日は、現地日本人ガイドが、インターンシップ企業まで同行し、ご本人を現地責任者にお届けします。

⑨日本ご帰国後も十分なフォローアップをいたします。……………ご帰国後、1ヶ月以内

・就職のための情報提供、履歴書作成・志望動機・自己PRの作成補助、模擬面接等のお手伝いもいたします。

《ご注意・お願い》

*インターンシップご参加者には、全員、海外旅行傷害保険に付保していただきます。

*アメリカでは、現金(Cash)持参されるより、学生用クレジットカード(VISA等)のご持参をお勧めします。安全で便利です。



F. インターンシップの渡航手続き・研修費用

1) インターンシップ実務体験手配の手続き費用： ¥125,000.

(上記費用に含まれているもの)

- ABISでのカウンセリング、アメリカ提携先との面接カウンセリング、アメリカ現地受入企業の斡旋・面接セッティング
- 現地到着後のオリエンテーション、アメリカ滞在中の24時間緊急サポート体制
- インターンシップ初日の日本人ガイドの同行
- 帰国後のサポート(履歴書・志望動機・自己PR等の作成補助、就職企業同行、模擬面接補助、英語のレベルチェック)

(上記費用に含まれていないもの)

- アメリカとの面接時のSkype用器具代。(Skypeでの国際通話は、無料。但し、国際電話の場合は、有料。)
- パスポート取得費用(既に、所持者の場合は、不要です。)
- アメリカ～日本間の往復航空券代、燃油サーチャージ、各都市空港税・空港使節使用料他
- アメリカ滞在中の宿泊費(ホテル・アパート・ホームステイ等)、食事代、交通費、その他個人的使った料金
- アメリカ到着時の空港出迎えガイドや現地ですぐにお願いする場合のガイド料金
- 海外旅行傷害保険料(参加者全員付保の義務があります。)
- 渡航手続き手数料(出入国記録カード作成、米国税関申告書作成等の費用)

(注) インターンシップ研修は、3ヶ月未満の期間ですので、アメリカ・ビザの取得はしません。日米間の相互免除協定を活用し、ビザなし(ビサウェイバプログラム)での渡米となります。

《 ご参考：下記の料金が、別途必要になります。目安です。 》

航空運賃	：日本発(往復)で冬季なら5～6万円で購入可能です。
燃油サーチャージ	：2012年3月現在、約50,000円です。
各都市空港税等	：米国\$52,80、成田空港2,540円
旅券取得費用	：5年有効旅券で11,000円必要です。
アメリカ宿泊費用	：現在は、円高で旅行者には、大きなメリットがあります。 現地での宿泊・食事・雑費で1ヶ月で約\$1,500必要でしょう。(\$1,500x滞在月数が、目安です。)
旅行傷害保険	：1ヶ月間のセット契約タイプで15,000円位が掛け金です。

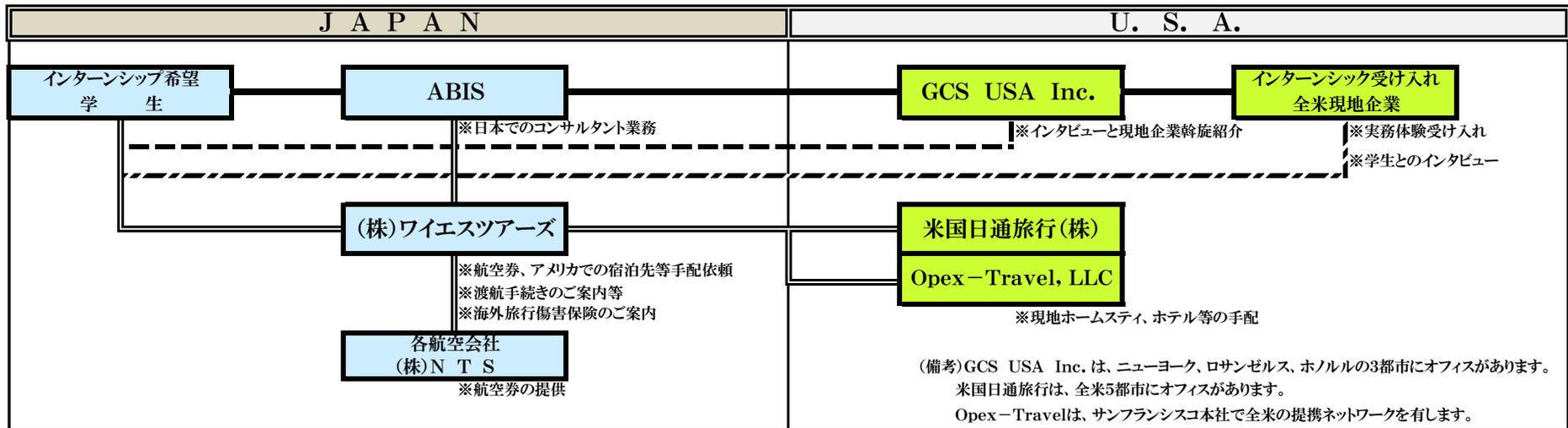
G. インターンシップ参加者への万全体制と補償

- 本インターンシップ企画は、企画段階から安全性の確保を第一にし、そして万全の体制とネットワークを駆使して企業実務体験の手配をさせていただいております。
- インターンシップ体験期間中の方の一の事故・災害に対して、ABISと(株)ワイエスツアーズでは、参加者全員の皆様に旅行特別補償保険(包括契約)を付保いたします。なお、更に、参加者には、ご自身により海外旅行傷害保険に任意付保をしていただきます。

【旅行特別補償保険(包括契約)】

死亡・後遺障害	2,500万円
入院見舞	4～40万円
通院見舞	2～10万円
携行品損害保障	15万円まで

H. インターンシップの手配と実施体制



I. インターンシップの緊急連絡体制と役割

